

目次 CONTENTS

特集

1・2 あなたと大切な人の「もしものとき」のために

3 にいがたCITY NOW
●市職員の人事・給与などのあらまし

4 ●9月議会定例会閉会
●八区魅力発見⑩～東区編～
●忘れるな拉致県民集会
●市長とすまいるトーク

5 ●弁当で地域のお店を応援
●にいがた2km

連載 輝く高校生

他3ページは区役所だより「情報ひろば」は別冊で発行しています



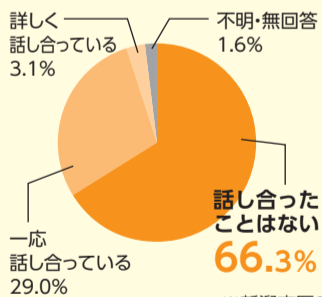
あなたと大切な人の「もしものとき」のために

命に関わる大きな病気やけがなど「もしものとき」に望む医療やケアについて前もって考え、話し合い、共有する取り組みを「ACP(アドバンス・ケア・プランニング)」といいます。今号では、ACPについて詳しく取り上げます。

問 地域医療推進課 (☎025-212-8018)

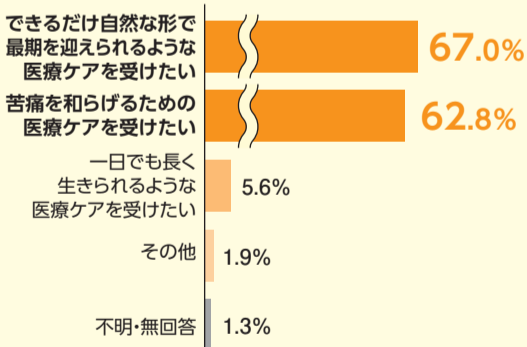


Q ご自身の最期に近い場合に受けた医療や受けたくない医療について、ご家族等や医療介護関係者とのくらし話し合ったことがありますか？



※新潟市医療に関する意識調査(令和2年9月)より

Q ご自身の最期に近い場合、どのような医療ケアを受けたいですか？(2つまで回答)



医師としては患者さんの意向を最大限尊重したいと考えています。医療の現場では、約7割の人が医療やケアの方針を自分で決めます。

本人の希望と実際の医療のミスマッチ

人生の最期を自分らしく

ACPで



新潟市民病院 救命救急・循環器病・脳卒中センターセンター長 ひろせ やすお 廣瀬 保夫さん

元気な頃から話し合うことが大切

このような状況を避けるためには、自分に「もしものこと」が起きたときに受けたい・受けたくない医療や介護などについて、元気な頃から事前に考え、家族や大切な人と話し合い、お互いの思いを共有しておくことが重要です。この考え方を「ACP」といいます。

ACPは決して誰かに強制されて行うものではありません。また、「もしものとき」について考えることは必ずしも楽しいことではないかもしれませんが、命に関わる病気やけがをする可能性が必ずあります。いつか必ず来る最期を見据え、「どんな医療やケアを受けたいか」、「自分で意思決定できなくなったら誰に委ねるか」などを考えておくことは、自分の希望に沿った生活を送るためにも大切なことです。さらに、一度決めたらそのままにしておくのではなく、心身の状態に応じて繰り返し考え、周りの人とコミュニケーションを取ることも大事です。人生の最終段階をより自分らしく生きていくために、ACPについて考えてみませんか。

1 もし、生きることができる時間が限られているとしたら、あなたにとって大切なことはどんなことですか？(複数回答可)

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 家族や友人のそばにいること | <input type="checkbox"/> 少しでも長く生きること |
| <input type="checkbox"/> 仕事や社会的役割が続けられること | <input type="checkbox"/> 好きなことができること |
| <input type="checkbox"/> 身の周りのことが自分でできること | <input type="checkbox"/> 一人の時間が保てること |
| <input type="checkbox"/> できる限りの治療が受けられること | <input type="checkbox"/> 自分が経済的に困らないこと |
| <input type="checkbox"/> 家族の負担にならないこと | <input type="checkbox"/> 家族が経済的に困らないこと |
| <input type="checkbox"/> 今は分からない | |
| <input type="checkbox"/> その他() | |

2 もし、治らない病気になったり気持ちを伝えられなくなったりしたら、どこでどんな治療やケアを受けて過ごしたいですか？

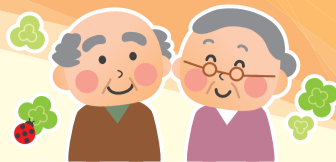
- 1) 痛みや苦痛について できるだけ抑えてほしい 自然のままにいたい 今は分からない その他()
- 2) 過ごしたい場所 自宅 病院 施設 今は分からない その他()

3 もし、治療やケアについて自分で決められなくなったら、代わりに誰に話し合っしてほしいですか？

- | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 配偶者(夫・妻) | <input type="checkbox"/> 子ども・孫 | <input type="checkbox"/> きょうだい |
| <input type="checkbox"/> 親戚(めい・おいなど) | <input type="checkbox"/> 友人・知人 | <input type="checkbox"/> かかりつけ医 |
| <input type="checkbox"/> 頼める人はいない | <input type="checkbox"/> その他() | |

4 これらの選択を希望した思いや理由を書いてみましょう

考えてみよう



これからのこと

今後の人生を豊かに自分らしく過ごすため、左のチェックシートを使って考えてみましょう。

チェックシートの使い方

- 気持ちが落ち着いているときにじっくりと時間をかけて考え、家族や大切な人と話し合いながら記入しましょう。
- 誰と話し合えばいいかわからない場合は、住んでいる地域の地域包括支援センターや民生委員に相談しましょう。
- 話し合った結果は、かかりつけ医やケアマネジャーなど医療・ケア関係者と共有しましょう。
- 「今はまだ考えたくない」、「知りたくない」という人は、無理に考えたり話したりする必要はありません。
- 一度決めたら変えられないものではありません。気持ちが変わったら、何度も繰り返し話し合しましょう。



「もしもシート」を活用しませんか

市民の皆さんがACPに取り組みきっかけとなるよう、「もしもシート」=左=を作成しました。家族や大切な人と一緒に活用してみませんか。 ※同シートは



▲ダウンロードはこちらから

区役所健康福祉課、地域保健福祉センター、地域包括支援センターで配布。新潟市ホームページにも掲載

ACPについて一緒に考える

オンライン講座を開催

新潟市の地域医療を支える医師が、ACPについて経験談を交えながら分かりやすく説明します。 ※オンライン形式で実施

期日・講師 12月4日(土)…下畑光輝さん(信楽園病院)▷12月18日(土)…坪野俊広さん(済生会新潟病院) 時 14時半～16時
場 総合保健医療センター(中央区紫竹山3)

定 各日先着80人 ※「Zoom」により自宅などでも受講可(各日先着200人) 無料
申 10月21日(木)から新潟市ホームページで申し込み ※会場を受講する場合は市役所コールセンター(☎025-243-4894)でも申し込み可



▲スマートフォンはこちらから

過去の講座の様子

もともと妻とは普段からお互いの「もしものとき」について話をしていました。3年前、妻にがんの転移が発覚したことをきっかけに、今後の過ごし方について改めて二人で話し合いました。妻は「最期の時は自宅で迎えたい」と希望しており、主治医や訪問医のアドバイスと協力を得て、これまで通り自宅で生活しながら療養を続けることにしました。娘たちとは治療方針で意見が食い違うこともありましたが、最後は妻の思いを尊重し、私たちの決断を受け入れてくれました。療養中、一時的な入院は何度かあったものの、住み慣れた自宅で家族そろって気兼ねなく生活することができました。体



小川英爾さん (西蒲区在住)

妻とACPに取り組み、自宅で穏やかな最期を迎える



▲小川さんと妻のなぎささん(左) (2019年5月、旅行先の韓国にて)

妻は亡くなる前日まで自宅で普段通りに過ごし、昨年10月、穏やかに眠るように息を引き取りました。寂しいですが、残された人生にきちんと向き合って準備をしたことで、私たち二人にとって後悔のない理想的な最期を迎えることができましたと思っています。

調に変化があればすぐに訪問医に対応していただけた体制が整っていたので、安心して過ごせました。妻の調子が良い時には国内外へ何度も家族旅行に出掛けるなど、限られた時間を充実して送ることができました。

信頼される新潟市を目指して

市職員の人事・給与などのあらまし

人事行政の透明性を一層高めることを目的として、採用・勤務条件などを含む人事行政全般の状況を公表します。今後も市民の皆さんから理解と信頼が得られるよう、人事行政について積極的に公表していきます。

※詳しい内容は新潟市ホームページや10月15日発行の新潟市公報に掲載しているほか、市政情報室(市役所本館)や区役所地域総務課(東・中央・西区は総務課)でも閲覧できます



スマートフォンは
こちらから

職員の任免などの状況

問 人事課(☎025-226-2489)

(1) 職員数の状況

退職者数と比較して採用者数を抑制し、適正な職員配置に努めています。令和3年度は就職氷河期世代の職員採用を行いました。

① 職員の採用状況

(令和2年4月2日～3年4月1日)

大卒程度	免許資格職	高卒程度	障がい者	民間経験者	その他*	合計
43人	30人	11人	4人	3人	233人	324人

※その他：市民病院51人、教職員等141人、消防37人、就職氷河期世代4人

② 職員の退職状況

(令和2年4月1日～3年3月31日)

事務職員等	技能労務	消防	教育	合計
193人	32人	33人	218人	476人

③ 部門別職員在籍者数の状況(各年4月1日現在)

部門	職員数		差引
	令和3年	令和2年	
一般行政部門	3,615人	3,663人	△48人
特別行政部門	5,673人	5,682人	△9人
公営企業など部門	1,844人	1,847人	△3人
合計	11,132人	11,192人	△60人

④ 再任用職員在籍者数の状況(各年4月1日現在)

令和3年	令和2年	差引
655人	637人	+18人

(2) 職員の懲戒処分の状況

綱紀粛正や職員研修などを通し、コンプライアンスを徹底していきます。

懲戒処分者数(令和2年4月1日～3年3月31日)

懲戒処分					訓告等
戒告	減給	停職	免職	合計	
15人	8人	4人	2人	29人	105人

(3) 職員の人事評価の状況

人材育成を主な目的として、全職員を対象に人事評価を実施しました。

評価項目は、仕事の成果や職務遂行上求められる能力、勤務態度を見る「能力態度評価」と、組織の目標を踏まえた個人目標を明確にした上でその達成度を見る「業績評価」です。

評価結果は任用、給与、分限その他の人事管理の基礎として活用し、公正・公平な措置を講じるとともに、職員の能力、資質の向上につなげていきます。

職員の給与の状況

問 職員課(☎025-226-2516)

① 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(令和3年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政	42.1歳	323,091円	388,501円
技能労務職	52.7歳	330,063円	356,160円

※「平均給料月額」は基本給の平均であり、「平均給与月額」は給料月額と扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当など諸手当の額を合計した平均です

② 職員の手当の状況

(令和2年4月1日～3年3月31日)

ア 期末・勤勉手当

1人当たり平均支給額	1,712千円
支給割合 ※()内は再任用職員	期末手当2.55月分(1.45月分)
	勤勉手当1.90月分(0.9月分)

イ 退職手当(令和3年3月31日現在)

退職理由区分	自己都合	定年・募集
支給割合の最高限度	47.709月分	
加算措置	定年前早期退職特例措置(2～30%加算)	
1人当たり平均支給額 (令和2年度中退職)	1,132千円	20,105千円

ウ 時間外勤務手当(普通会計決算)

	令和2年度	令和元年度
支給実績	1,689,176千円	1,788,432千円
1人当たり平均支給年額 (管理職等除く)	330千円	350千円

※普通会計には公営企業職員(水道局・病院)にかかる経費は含みません

③ 職員の初任給及び経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(令和3年4月1日現在)

区分	一般行政		技能労務職
	大学卒	高校卒	高校卒
初任給	188,700円	154,900円	147,000円
経験年数	10年	273,884円	274,700円
	15年	302,302円	—
	20年	352,650円	279,933円
	25年	375,901円	309,933円
	30年	396,133円	327,392円

④ 特別職の給料・報酬月額、期末手当の状況

(令和3年4月1日現在)

	給料・報酬月額	期末手当支給割合
市長	1,167,000円 ^{※1}	6月期 1.525月分 12月期 1.525月分 計 3.05月分
副市長	942,000円 ^{※1}	
議長	781,000円 ^{※2}	
副議長	703,000円 ^{※2}	
議員	655,000円 ^{※2}	

※1 集中改革推進のため、令和2年1月1日から4年3月31日まで市長は20%、副市長は10%を減額

※2 新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年6月1日から3年5月31日まで議長、副議長、議員は10%を減額

新潟市職員の働き方改革

新潟市では、仕事のあり方・やり方を見直し、仕事と生活のバランスの取れた働き方ができるよう職員の働き方改革を進めています。時間外勤務の縮減は、職員の健康管理の観点からも特に重点的に取り組んでいます。

働きやすい職場環境づくりを推進していくことで生産性の向上を図り、より良い市民サービスを提供できるよう、今後も職員一丸となって働き方改革に取り組みます。

■職員の時間外勤務の状況(1人当たり1カ月平均) ※水道局・病院を含む

令和2年度	令和元年度	差引	市全体で縮減した総時間数
9.9時間	10.6時間	△0.7時間	55,665時間(前年比約6.1%)



11/14(日)

忘れるな拉致県民集会



1977年11月に新潟市で拉致された横田めぐみさんをはじめとする北朝鮮による拉致被害者の早期帰国を願い、「県民集会」を開催します。めぐみさんの家族らが被害者の救出を強く訴えるほか、伊豆見元さん(東京国際大学特命教授)と川村晃司さん(ジャーナリスト)による対談、拉致報道写真展などを行います。

※新潟日報ホームページで集会の様子を同時配信

- 日時 11月14日(日)14時~16時半
- 会場 りゅーとぴあ(中央区一番堀通町)
- 料金 無料
- 参加者 横田めぐみさん家族、曾我ひとみさん、大澤昭一さん、中村クニさん

申 10月29日金曜(必着)までに、はがき(〒950-8570、住所不要)、FAX(025-280-5126)、メール(ngt000130@pref.niigata.lg.jp)のいずれかで、「県民集会参加希望」、代表者の郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号、参加人数(代表者含む)を新潟県国際課拉致問題調整室へ ※新潟県ホームページからも申し込み可。応募多数の場合抽選。当選者のみ入場整理券を発送

問 防災課(☎025-226-1143)



市政に意見を 市長とすまいるトーク

「コロナ禍における新潟市の未来に向けた取り組み」をテーマに、市長が市民の皆さんの意見を聴く「市長とすまいるトーク」を開催します。

傍聴のみの参加もできます。全会場で手話通訳・要約筆記を行います。発言は開催区に居住または通勤・通学の人に限りです。

※保育が必要な場合は要問い合わせ

申 10月22日(金)から電話(☎025-243-4894)、FAX(025-244-4894)、メール(4894call@call.city.niigata.jp)のいずれかで、「すまいるトーク希望」、参加者の氏名・電話番号(またはFAX番号、メールアドレス)、希望の会場を市役所コールセンターへ

問 広聴相談課(☎025-226-2094)

区	期日	時間	会場	定員
西	11/15(月)	19:00~20:20	黒崎市民会館	先着100人
江南	11/16(火)		江南区役所	先着75人
東	11/19(金)		東区プラザ	先着100人
北	11/21(日)	13:30~14:50	豊栄地区公民館	先着60人
中央	11/24(水)	19:00~20:20	市民プラザ	先着100人
南	11/25(木)		白根カルチャーセンター	先着80人
西蒲	11/28(日)	13:30~14:50	西川多目的ホール	先着100人
秋葉	11/29(月)	19:00~20:20	秋葉区役所	先着50人



補正予算など22議案を可決 9月議会定例会閉会



9月議会定例会が10月4日に閉会しました。新型コロナウイルス感染症対策などの経費を盛り込んだ一般会計補正予算や条例改正など22議案を可決しました。

問 議会事務局議事課(☎025-226-3395)

身近で開かれた議会へ 議会報告会 動画を公開

9月議会定例会での新型コロナウイルス感染症対策に関する審議概要などを報告する動画を、市議会ホームページで公開します。

●公開日 11月7日(日)

※動画は新潟市議会Facebookページにも掲載。報告資料は11月8日(月)から市政情報室(市役所本館)、区役所でも閲覧可

問 議会事務局調査法制課(☎025-226-3385)



八区魅力発見⑬ ~東区編~

近距離で地域の魅力を再発見する「マイクロツーリズム」が注目を集めています。今回は東区を訪れました。

今回の見どころは？

——北国街道沿いにある藤戸神社と大形神社です。新潟シティガイドの八木洋さんによると「鎌倉時代に築かれた藤戸神社には、源義経一行にまつわる伝説があります」とのこと。大形神社では禰宜の寺山仁文さんから「当神社は平安時代に創立され、1,200年以上の歴史があります」とお聞きしました。

ほかにもお薦めはありますか？

——住宅地の中に松林やジュンサイなどの自然が残り、さまざまな動物が生息するじゅんさい池公園です。寺山さんによると「池には龍神様がすんでいるという言い伝えがあり、池の端の上道神社に祭られています」とのこと。池の周りには全長約1.7kmの遊歩道が整備されており、散歩やウォーキングで多くの方々が訪れます。

東区の魅力は？

——東区は日本最古の城柵「湊足柵」があったと考えられているほか、牡丹山諏訪神社古墳で円筒埴輪の破片や鉄製のよろいの破片が発見されるなど、歴史を感じることができます。ぜひ東区の魅力を探しに足を運んでみてください。



▲藤戸神社。鎌倉時代の武将・佐々木盛綱が凱旋途中に戦勝を祝って築いたと伝えられている



▲大形神社。かつては海水が満ちると周辺の低地が大きな潟のようになったことからこの名が付き、地区名の由来にもなっている



▲じゅんさい池。左から大形神社禰宜寺山仁文さん、中原市長、新潟シティガイド八木洋さん ※撮影時のみマスクを外しています

本気でやるから面白い。

輝く高校生④



東京学館新潟高等学校 3年生
古俣 舞愛さん(新体操部)

スポーツなどに取り組む高校生を紹介します。



将来の夢/踊ることで人の心を動かせる人になる 得意な科目/国語(古典)

全てのことに感謝を

古俣さんは、8月に新潟市で開催された全国高等学校総合体育大会(インターハイ)の新体操女子個人総合と女子団体に出場しました。「地元で開催されたこと、多くの方が応援や協力をしてくれたこと、夢の舞台に立てたこと、全てに感謝をしています。昨年はコロナ禍のため、多くの大会が中止になりました。卒業した先輩の分も頑張れたかなと思います」と古俣さん。

チームメイトにも感謝を寄せます。「誰よりも長く一緒に過ごし、家族のような関係です。信じてクラブやフープを投げ、捕ってくれてありがとうという気持ちで演技をしてきました。お互いに高め合ってきた最高の仲間です」
現在は部活を引退した古俣さん。「踊ることが大好きです。これからも踊ることで感謝や感動を伝えていきたいです」と笑顔で話してくれました。



弁当代金の一部を割り引き Oh! 弁当で地域のお店応援事業

同事業の登録店で購入する弁当代金が割り引きになるクーポンを発行します。 ※登録店は新潟市ホームページに掲載

- 利用期間 11月1日～来年1月31日(月)
 - 対象 新潟市在住・在勤・在学の人
 - 利用条件 1個当たり3,000円(税抜き)以上の弁当を5個以上購入
 - 割引額 税抜き金額の半額
- ※1個当たり上限2,000円

申 登録店に弁当の予約をした後、あす18日から利用日の10日前までに新潟市ホームページで申し込み、または電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894) ※予算がなくなり次第終了

問 商業振興課(☎025-226-1633)



スマートフォンは
こちらから



登録店も募集中

参加を希望する飲食店は、店舗が所在する区の区役所に申請が必要です。

問 区役所産業振興担当課



都心のまちづくり 「にいがた2km」

問 まちづくり推進課(☎025-226-2696)

「にいがた2km」とは **2km**

新潟駅、万代、古町をつなぐ約2kmの都心軸周辺エリア=右図=の呼称です。歴史や文化、交流や学びの場など魅力の多い同エリアを、親しみの持てる「自分の街」として市民の皆さんにさらに好きになってもらいたいという思いを込めています。「にいがた2km」に「ワクワク感」や期待を持ってもらえるよう、さまざまな取り組みを進めていきます。

まちづくりの方向性

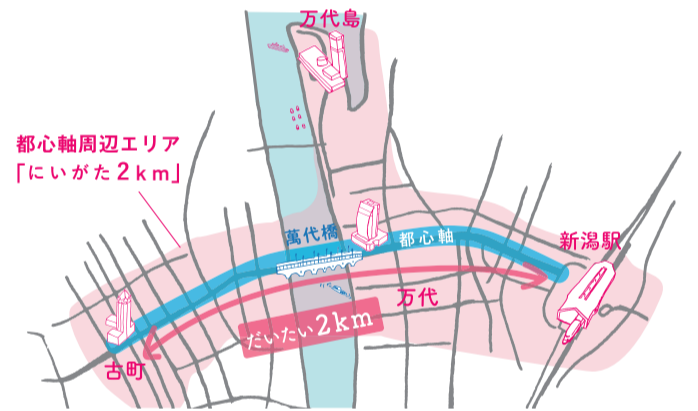
「訪れたいまち」「ビジネスを展開するまち」として「選ばれる都市 新潟市」を実現するため、関係団体・企業からの意見・提案も参考に、これからのまちづくりに向けた取り組みの原案「都心のまちづくり【「にいがた2km」の覚醒】」を策定しました。さまざまな都市機能の集積や魅力の創出、にぎわいづくりに市民の皆さんと一体となって取り組むことで「緑あふれ、人・モノ・情報が行き交う活力あるエリア」を創造し、同エリアを市内8区と連携しながら市の経済・産業の発展をけん引する「成長エンジン」としていきます。

基本方針 3本の柱

- ① 人・モノ・情報の中心拠点となる稼げる都心づくり
- ② 都心と8区の魅力・強みのコラボレーションによる新たな価値の創造
- ③ 居心地が良く、市民が主役になるまちづくり

「都心のまちづくり【「にいがた2km」の覚醒】」についての意見を募集しています

11月7日(日)までに新潟市ホームページから意見を寄せてください。



YouTube新潟シティチャンネルで「にいがた2km」PR動画を公開中



古町生まれのアイドル「RYUJIST」が「にいがた2km」の魅力を伝えています。





記号のみかた

- 日=日時、期日、期間、会期 時=時間 ※時間は24時間表記
- 場=会場 集=集合場所 解=解散場所
- 対=対象(記載のないものはどなたでも参加可)
- 定=定員(「先着」の表記がないものは、応募多数の場合抽選)
- ¥=参加費(記載のないものは無料。趣味・講座、催し物は無料を明記)
- 申=申し込み(記載のないものは申し込み不要。当日直接会場へ)
- HP=ホームページ
- 問=問い合わせ(区役所●●課の場合は電話番号案内に記載の区役所代表番号にかけてください)
- ☺=子ども、親子向け情報 ☺=高齢者向け情報

申し込みのときは「基本事項」の記載を

はがき・往復はがき・FAX・メールでの申し込みの場合は、右の「基本事項」に記載してください。それ以外の事項を記載する場合は、個別の記事ごとに示しています。※送り先が「〒951-8550」の場合は住所の記載不要

基本事項

- はがきの場合(裏面)
- 「催し名」または「講座名」
 - 希望の回(複数回実施する場合のみ)
 - 参加者全員の氏名・ふりがな
※代表者は氏名の前に◎を付け、郵便番号・住所・電話番号も記載
- ※往復はがきは返信先も明記

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、一部イベントなどが中止・延期、施設が休館となる場合があります。事前に各問い合わせ先へ確認してください。 ※掲載情報は10月7日時点のものです

お知らせ

市・県民税(第3期)納期限は11/1

コンビニエンスストアやスマートフォン決済でも納付できます。市税の納付には口座振替が便利で確実です。問 納税課(☎025-226-2294)

☺児童手当 6~9月分を支給

児童手当(6~9月分)を10月15日に振り込みました。預金通帳などで確認してください。問 区役所健康福祉課

☺高校など来年4月入学予定者へ入学準備金を貸し付け

貸し付けには所得制限などの要件があります。対 来年4月に高校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)、高等専門学校、専修学校高等課程に入学を希望する子どもの保護者など定 20人程度 貸付額 国公立校15万円、私立校15万円または30万円 ※無利子 申 11月26日(金)までに所定の申請書を学務課(市役所ふるまち庁舎☎025-226-3168)へ ※募集要項、申請書は市HPに掲載。同課、教育支援センター、出張所などでも配布

日本赤十字社 令和3年7月大雨災害義援金受け付け延長

日 12月28日(火)まで 募金箱設置場所 市役所本館地下売店、区役所健康福祉課、出張所、連絡所、関屋行政サービスコーナー、市サポートセンター(NEXT21)、ほか 口座振替(ゆうちょ銀行・郵便局) 口座番号[00110-9-604276]▷口座名

義「日赤令和3年7月大雨災害義援金」 ※受領証の発行希望者は通信欄に「受領証希望」と記載。窓口での振替手数料は無料

問 同社新潟市地区本部(福祉総務課内☎025-226-1169)

次期総合計画策定に向けた市民アンケートに協力を

同計画に市民の皆さんの考えを反映させるための調査を行います。住民基本台帳から無作為に抽出した18歳以上の4,000人へ調査票を発送します。協力をお願いします。問 政策調整課(☎025-226-2066)

新潟球根園芸地方卸売市場都市計画変更案の縦覧・公聴会

問 都市計画課(☎025-226-2679) ■素案縦覧 日 11月1日~15日(月) 8時半~17時半 ※土・日曜、祝日除く 場 同課(市役所ふるまち庁舎)、秋葉区役所建設課

■公聴会 日 11月30日(火) 15時~16時 場 小須戸まちづくりセンター(秋葉区小須戸) ※公聴会で意見を述べたい人は縦覧期間中に意見申出書を要提出。提出がない場合公聴会は開催しません。開催の有無は11月22日(月)に市HPに掲載

市有地を一般競争入札で売却

対象地 ①北区松浜5丁目9-2 ②北区新井郷字居裏1157-2 ③北区内島見字川尻922-2 外 ④江南区袋津2丁目3638-2 ⑤秋葉区下興野町218-2 外 入札日時 11月16日(火) 10時 申 11月10日(水)までに所定の申込書を財産活用課(☎025-226-2384)へ ※土地面積など詳しくは入札案内に掲載。入札案内、申込書は市HPに掲載。市役所本館案内、区役所地

域総務課(東・中央・西区は総務課)でも配布

10月は骨髄バンク推進月間 ドナー登録に理解を

骨髄バンクは、白血病などの血液疾患の人へ骨髄や末梢血幹細胞を提供する仕組みのことです。制度を理解し、登録に協力をお願いします。登録対象 18~54歳で体重が男性45kg以上、女性40kg以上の健康な人 ※詳しくは市HPに掲載。保健衛生総務課(中央区紫竹山3、総合保健医療センター内)、区役所健康福祉課に設置のパンフレットにも記載 問 保健衛生総務課(☎025-212-8014)

令和3年度成人式は1/9 「二十歳の主張」発表者を募集

式典で夢や抱負、社会へのメッセージを語る新成人を募集します。

対 平成13年4月2日~14年4月1日に生まれ、式典前日のリハーサルに参加できる人 申 11月12日(金)までにメール(chiiki.edu@city.niigata.lg.jp)で基本事項、生年月日、発表を希望する回(第一部または第二部)、「二十歳を迎えて」がテーマの700~800字の作文を地域教育推進課(☎025-226-3232)へ ※選考あり。詳しくは市HPに掲載

山や崖などの異常は新潟県土砂災害110番へ

土砂災害についての情報提供窓口を設けています。山や崖などで異常を発見した場合や、土砂災害警戒区域内での盛り土、切り土などについて気になる場合は連絡してください。相談電話 ☎025-273-3197(秋葉区は☎0250-24-9687) 問 危機対策課(☎025-226-1146)

☺放課後児童(ひまわり)クラブ 4月入会児童を募集

昼間保護者のいない家庭の小学生に健全な遊びや安全な生活の場を提供する「放課後児童(ひまわり)クラブ」の令和4年度の入会申し込みを受け付けます。

- 対象 市内に住所があり、保護者が仕事などで昼間いない小学生
- 開設日時 学校の平常授業期間…放課後~18時半▷土曜、学校の長期休業期間…8時~18時半 ※日曜、祝・休日、年末年始は休み
- 費用 月額8,400円とクラブ活動費(月額2,000円程度) ※保護者の税額により減免制度あり
- 申 11月1日(月)~12月4日(土)に各クラブへ
- ※各クラブの詳細は市HPに掲載。民間が設置するクラブは対象、申し込み方法などが異なります。各クラブへ問い合わせてください
- 問 こども政策課(☎025-226-1197)

スマートフォンは
こちらから



電話番号案内
市急患診療センター ☎025-246-1199
口腔保健福祉センター ☎025-212-8020
西蒲原地区休日夜間急患センター ☎0256-72-5499
水道局 ☎0120-411-002(または☎025-266-9311)

消防局 ☎025-288-3191
火災情報テレホンガイド ☎025-285-1119
災害時の問い合わせ ☎025-226-5656
市役所(〒951-8550) ☎025-228-1000

北区役所(〒950-3393) ☎025-387-1000
東区役所(〒950-8709) ☎025-272-1000
中央区役所(〒951-8553) ☎025-223-1000
江南区役所(〒950-0195) ☎025-383-1000

秋葉区役所(〒956-8601) ☎0250-23-1000
南区役所(〒950-1292) ☎025-373-1000
西区役所(〒950-2097) ☎025-268-1000
西蒲区役所(〒953-8666) ☎0256-73-1000

広報テレビ
NST 八千代コースター 11/3(祝)10:25~
BSN 土曜ランチTVなじラテ。 10/23(土)12:10~
UX 知っトク!新潟 毎週土曜 11:58~
TeNY いきいき新潟 毎月第1・3土曜 11:40~
NCV(ケーブルテレビ)水の都新潟市 毎月第2・4土・日曜 9:00~12:00~、ほか

FM新潟 NICE TOWN にいがた 毎週土曜 7:55~ 77.5MHz
BSN おはよう!新潟市です 毎週金曜 7:50~ AM 1116KHz FM 92.7MHz
FM KENTO What's Up NIIGATA CITY 毎週月~金曜 8:25~ 76.5MHz
エフエム新潟 クリック!秋葉区 毎週月~金曜 10:00~ 76.1MHz
FM角田山 西蒲ぼかぼか情報 毎週月・水・木曜 12:00~ 84.9MHz

ウェブ
市報にいがた
区役所だより
市長記者会見

感染予防をして投票を 衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査

投票日など詳しくは世帯ごとに発送する投票所入場券や市HPに掲載しています。各投票所では感染症対策を実施します。安心して来場してください。

市選挙管理委員会(☎025-226-3343)、区選挙管理委員会



スマートフォンは
こちらから

投票時のお願い

- ・あらかじめ投票所入場券を切り離して持参してください。
- ・できるだけ鉛筆またはシャープペンシルを持参してください。
- ・マスクの着用やせきエチケットの徹底、入場前後の手指消毒をし、周りの人との距離を保ってください。
- ・市HPに掲載している混雑が予想される時間帯をできるだけ避けて来場してください。



市選挙マスコット
トウヒョウザウルス
「きめたろう」

期日前投票の活用を

最終日は投票所が特に混雑します。早めの投票に協力をお願いします。
※会場は投票所入場券に掲載

笹越橋(中央区笹口~本馬越1) 夜間車両通行止め

栗ノ木道路事業に伴う仮橋撤去工事のため、夜間車両通行止めを行います。迂回など協力をお願いします。
日10月25日(月)~11月30日(火) 22時~翌5時 ※詳しくは現地の通行規制看板で案内

道路計画課(☎025-226-3041)

全国ひとり親世帯等調査に 協力を

母子世帯、父子世帯などの生活実態を把握するため、調査員が全国から無作為に抽出した地区の対象世帯を訪問します。調査結果はひとり親世帯などの福祉の充実に役立てられます。協力をお願いします。

問こども家庭課(☎025-226-1201)

新潟市美術館(中央区西大畑町) 「台所の絵画展」作品募集

応募作品は同館に展示します。
申11月18日(木)までに作品と出品票、63円切手を貼ったはがきを同館(☎025-223-1622)へ ※応募規定、出品票は同館HPに掲載。公民館、図書館などでも配布

市立小・中学校など スクール・サポート・スタッフを募集

業務内容教職員の業務サポートなど
任用期間来年3月末まで

採用人数165人

申市HPから申し込み

問学校人事課(☎025-226-3239)

新潟東港地域水道用水供給企業団 大学卒業程度職員を募集

任用日令和4年4月1日 職種事務、水道技術 申11月22日(月)までに所定の申込書を同企業団事務局(北区笹山☎025-386-9111)へ

※申込書、試験案内など詳しくは11月1日から同企業団HPに掲載。同企業団事務局でも配布

会計年度任用職員などの募集

現在募集中の情報は市HPに掲載しています。



市HPから

相談

ひとり親家庭・寡婦のための 弁護士相談会

日11月7日(日) 場葛塚コミュニティセンター(北区東栄町1)

申11月4日(木)までに電話で市母子福祉連合会事務局(☎025-243-4380) ※保育あり(要予約)

問こども家庭課(☎025-226-1201)

講座「その悩み・不安 相談して」 時13時~14時

■個別相談会 時14時~16時
※アロマ消毒ハンドジェルを作りながらの交流会を同時開催(¥300円)

里親に関心がある人向け 11月の相談・説明会

場児童相談所(中央区川岸町1)
申開催日前日17時までに電話で同施設(☎025-230-7777)

■個別相談会 日9日(火)9時~17時

■制度説明会 日11日(木)14時~15時半

新築・増築・リフォームなど 専門家による住宅建築相談会

日11月9日(火)9時半~12時
場建築行政課(市役所ふるまちなし庁舎)
定先着5組(1組30分)

申10月20日(水)から電話で同課(☎025-226-2845)

動物愛護センター(中央区清五郎) 犬の飼い方相談会

日11月10日(水)13時~14時15分
定先着4組(1組2人まで)
※1組15分。犬の同伴可

申10月20日(水)9時から電話で同センター(☎025-288-0017)

趣味・講座

市陸上競技場(中央区一番堀通町) 産後ママのルーシーダットン

日10月29日~11月19日(金曜全4回)14時半~15時15分 対産後1年未満の人(0歳の子も参加可)

定先着10人 ¥2,200円
申10月20日(水)13時半から電話で同施設(☎025-266-8111)

視覚障がい者生活訓練

時9時半~12時 場総合福祉会館(中央区八千代1) 対新潟市在住の視覚障がい者 定各先着5人

¥無料 申10月20日(水)9時から電話で市視覚障害者福祉協会・佐藤(☎025-231-2657)

問障がい福祉課(☎025-226-1237)

スマートフォン音声アシスタントの使い方 日11月6日(土)

■スマートスピーカー体験 日11月20日(土)

保育士資格者向け 就職・再就職セミナー

保育園などの求人状況、個別相談、ほか 時10時~11時半 対保育士資格などがある人 定各20人 ¥無料

申開催日の2日前までに電話で保育課(☎025-226-1215) ※保育あり(各先着6人、要申し込み)

■亀田健康センター(江南区泉町3) 日11月6日(土)

■黒崎市民会館(西区鳥原) 日11月13日(土)

アグリパークの講座(南区東笠巻新田)

申10月20日(水)9時から電話で同施設(☎025-378-3109)

※小学生以下は保護者同伴

秋冬野菜の収穫とピザ・スムージー作り 日11月の土・日曜、祝日

10時半~12時半 定各日先着6組(1組6人まで) ¥3,500円

■スイートポテト作り 日11月の土・日曜、祝日13時半~15時半

定各日先着5組(1組6人まで) ¥2,500円

■たくあん漬け 日11月28日(日)10時~11時 対20歳以上 定先着20人 ¥1,500円

東総合スポーツセンター(東区はなみずき3) 英語で親子ヨガ

日11月10日~12月8日(水曜全5回)13時~同45分 対1~4歳の子と母親 定先着8組 ¥3,300円

申10月20日(水)9時から電話で同センター(☎025-272-5150)

サケの塩引き作り

日11月13日(土)10時~12時
場いくとぴあ食花(中央区清五郎)

定16人 ¥4,500円 申10月29日(金)までにメール(museum@nchm.jp)で基本事項、参加者全員の郵便番号・住所・電話番号を歴史博物館みなとぴあ(☎025-225-6111)へ

※11月5日までに抽選結果を発送

マリニピア日本海の講座

¥無料 問同施設(中央区西船見町☎025-222-7500)

①大人のための水族館講座 日11月13日(土)13時半~16時半

②鳥から見た海の世界 日11月27日(土)13時~15時半

③ハスを知ろう 日12月4日(土)13時~15時半

▶対小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴) ※①は高校生以上の視覚障がい者(介助者1人同伴可)

定各35人(①10人) 申①は11月3日(祝)までにメール(esd@marinepia.or.jp)で基本事項、参加者全員の年齢を同施設へ。②は11月

16日(火)、③は22日月曜(各必着)までに、はがきに基本事項、参加者全員の年齢を記載し、〒951-8555(住所不要)、同施設へ ※当選者のみ(①は全員に)各申込期限の2日後に案内を発送

歴史博物館みなとぴあ 年中行事カレンダー作り

日11月14日(日)14時~15時
定10人 ¥100円 申11月11日(木)までにメール(museum@nchm.jp)で基本事項を同館(中央区柳島町2 ☎025-225-6111)へ

※11月12日に抽選結果を発送

亀田総合体育館の講座

日11月15日(月) 問同館(江南区茅野山3 ☎025-381-1222)

■ベビーダンス 時10時~11時半 対首が据わる頃~3歳の子と保護者 定先着10組 ¥1,100円 申10月20日(水)14時から電話で同館

■ズンバ 時19時半~20時15分 対中学生を除く15歳以上(高校生を除く18歳以上の保護者1人につき小・中学生2人まで参加可) 定先着80人 ¥500円

食品ロス削減講座

日11月17日(水)13時半~14時半
場巻地区公民館(西蒲区巻甲)

定先着20人 ¥無料 申10月21日(木)9時から電話で消費生活センター(☎025-228-8102)

旧齋藤家別邸の講座

申10月20日(水)9時半から電話で同施設(中央区西大畑町☎025-210-8350) ※各別途要観覧料

藤沢周平著「初夏の庭」を読む

日11月20日(土)10時半~11時半
定先着10人 ¥200円

手描き染め風呂敷作り 日11月27日(土)10時、13時

※各1時間半 定各回先着6人 ¥2,000円

箱の隙間を飾る

日11月20日(土)13時半~15時
場こども創造センター(中央区清五郎) 対小学生 定10人 ¥無料

申10月31日(日)までに市HPから申し込み

問文化政策課(☎025-226-2624)

同行援護従事者養成研修

視覚障がい者の移動の支援に必要な知識と技術を学ぶ 日12月1日~22日(水) ※全5回 場総合福祉会館(中央区八千代1) 対新潟市在住・在勤で障がい者の生活支援に従事している人(予定を含む) 定24人

¥24,640円 申10月29日(金)までに所定の申込用紙を市社会福祉協議会介護サービス課(☎025-248-6282)へ ※申込用紙は同協議会HPに掲載。同館でも配布

食品加工支援センター(南区東笠巻新田) 12月の講座

時13時~16時
申開催日の5日前までに電話で同センター(☎025-378-2158)

■洋菓子作り 日4日(土)

◆ウスターソース作り 日7日(火)

◇シュトーレン作り 日11日(土)・12日(日)・15日(水)

■サツマ芋を使った料理 日18日(土)

しっかりと手洗い マスクを着用 「3密」を避ける 保健管理課(☎025・212・8194)

11/3(祝)は文化の日 文化施設観覧無料

11月3日(祝)は、次の市内の文化施設を無料で観覧できます。

問文化政策課(☎025-226-2560)

施設名 北区…水の駅「ビュー福島潟」▷中央区…旧齋藤家別邸、旧小澤家住宅、歴史博物館みなとぴあ、◆新潟市美術館、會津八一記念館、◆マンガ・アニメ情報館▷秋葉区…新津鉄道資料館▷南区…しろね大凧と歴史の館、重要文化財旧笹川家住宅、曾我・平澤記念館▷西蒲区…潟東歴史民俗資料館、潟東樋口記念美術館、澤将監の館、中之口先人館

※◆の企画展は有料

▶定各6人(◇各日8人) ¥各2,500円(◆2,000円) ◀

クロスパルにいがた(中央区礎町通3) 講演会「聴くことと話すこと」

他者との意思疎通や機微について考える 日12月10日(金)14時~15時半 定先着60人 ¥無料 申10月20日(水)9時から電話で同施設(☎025-224-2088)

催し物

南区 秋の催し

日11月21日(日)まで 問南区役所産業振興課(☎025-372-6505)

フルーツフェスタ

区内の観光農園で果物やキノコ狩りをした人に「旧笹川家住宅・しろね大凧と歴史の館共通入場券」を進呈します。 ※このほかにも催しあり(先着順、要申し込み)。会場、参加費な

ど詳しくは同イベントHPに掲載

スマホで謎解きスタンプラリー

区内の文化施設や観光農園などに設置されている二次元コードを読み取り、スタンプを集めて応募した人に抽選で区内産の農産物などを進呈します。 ※対象施設、参加方法など詳しくは同イベントHPに掲載



エコプラザ(東区下木戸3) 11月の催し

問同施設(☎025-270-3009)

■リサイクル品展示提供 日6日(土)~18日(木)9時~17時 ※月曜を除く。新潟市在住の小学生以上1人1点 抽選日時21日(日)14時から

■おもちゃ病院 日20日(土)13時半~15時半 ¥無料

11月の講座

①余り布で動物クリップ作り 日3日(祝)9時半、13時 ※各1時間半

②余り布で帽子マグネット作り

日5日(金)9時半~11時

③包丁研ぎ 日6日(土)9時半~11時半(30分ごとに実施)

④布草履作り 日13日(土)・14日(日)13時~16時 ※全2回

⑤余り糸でブローチ作り 日17日(水)9時半~11時

⑥絞り染め 日24日(水)13時半~15時

⑦糸巻きの芯でクリスマスツリー作り 日28日(日)9時半、13時 ※各1時間半

▶対18歳以上(⑦小学生以上と保護者) 定①②③⑤各回先着6人④6人⑥4人⑦各回先着8組(2人1組) ¥各300円(②⑤各200円③100円④500円) 申10月20日(水)9時から(④⑥は24日日曜までに)電話で同施設 ◀

市児童センター(中央区東万代町) 11月の催し

問同センター(☎025-246-7715)

①体力アップと柔軟体操 日3日(祝)10時15分~11時45分

②運動遊び 日10日(水)10時半~11時20分

③ママのための体メンテナンス 日12日(金)10時半~11時

④マジックハンド作り 日13日(土)13時半、14時15分 ※各45分

⑤秋の親子遊び 日17日(水)10時半~11時20分

⑥将棋教室 日20日(土)13時半~

15時

⑦オセロ講習会と大会 日23日(祝)13時15分~15時半

⑧クリスマスキャンドル作り 日28日(日)13時半、15時 ※各1時間

⑨おしゃべりサロン 日30日(火)10時半~11時

▶対小学生(①小学1~3年生②③1歳半までの子と保護者③就学前児と母親⑤1歳半~3歳の子と保護者) ※⑧は1・2年生は保護者同伴 定①⑦各先着10人②⑤各先着10組③⑨各先着5組④各回先着8人⑥10人⑧各回先着5人 ¥無料(⑧300円) 申10月21日(木)13時から(⑥は11月7日日曜までに)電話で同センター ◀

子育て応援ひろば(中央区西堀通6) 11月の催し

対小学3年生以下と保護者 ¥無料 申10月20日(水)9時から電話で同施設(☎025-226-7730)

■講座「産後クライシス」 日4日(木)11時~12時 定先着6組

■楽器遊び 日9日(火)11時~同30分 定先着5組

■親子バレー 日14日(日)14時~同30分 定先着5組

■講座「食べることの大切さ」 日18日(木)11時~同30分 定先着8組

■ハーモニカ演奏 日28日(日)14時~同30分 定先着8組

■ふれあい遊び 日30日(火)11時~同30分 定先着5組

申し込み不要

おでかけナビ

申し込みなしで参加・観覧できる催しを紹介します。 ※障がい者などは入館料が免除される場合あり。詳しくは施設へ要問い合わせ

マンガの家

中央区古町通6 ☎025-201-8923

- 企画展示「ろんぐらいだぁすとーりーず!展」 日11月9日(火)まで11時~19時 ※水曜(祝日の場合翌日)休館 ¥無料
- ハロウィーンマスク塗り絵 日10月23日~31日の土・日曜14時~15時半 ¥無料

水の駅「ビュー福島潟」

北区前新田 ☎025-387-1491

- 潟のごっつお展 福島潟の食文化をパネル展示で紹介 日11月14日(日)まで9時~17時 ※月曜休館 ¥一般400円、小・中学・高校生200円
- 福島潟マルシェ 雑貨や農産物の販売、ほか 日11月3日(祝)10時~15時 ¥入場無料

動物ふれあいセンター

中央区清五郎 ☎025-283-1192

- ポニー乗馬体験 日10月22日(金)・25日(月)・30日(土)、11月12日(金)・13日(土)14時半~15時半(土曜16時まで) 対3歳~小学生 定各日先着60人(土曜は先着100人) ¥無料

こども創造センター

中央区清五郎 ☎025-281-3715

- 親子いす座禅会 日11月14日(日)14時、同40分 ※各30分 対5歳~小学生(小学2年生以下は保護者同伴) 定各回先着10組 ¥無料
- 紙テープで白鳥の羽作り 日11月15日(月)10時半、14時 ※各1時間 対1~3歳の子と保護者 定各回先着6組 ¥無料

ゆいぽーと

中央区二葉町2 ☎025-201-7530

- 特別展「匠の惑星」 新潟の工芸品をアート作品として紹介 日10月23日(土)~11月23日(祝)9時~21時半 ※10月25日(月)休館 ¥無料
- 「明後日朝顔」の種収穫 日11月3日(祝)14時~15時 ¥無料
- インド文化体験 音楽、ダンス、服飾、ほか 日11月6日(土)13時~18時、7日(日)13時~17時 ¥無料

アクアパークにいがた

西区笠木 ☎025-264-6400

- おもちゃ病院 日10月24日(日)10時~14時 ※精密電子機器は不可。要部品代実費 ¥入館料
- ハロウィーンお菓子プレゼント 日10月31日(日)10時~15時 対小学生以下 定先着50人 ¥入館料

MGC三菱ガス化学アイスアリーナ

中央区鐘木 ☎025-288-1234

- アイスハロウィーン 氷上イルミネーション 日10月31日(日)10時~15時 ¥入館料 ※仮装者は500円引き(就学前児を除く)

市児童センター

中央区東万代町 ☎025-246-7715

- 対小学生以下(就学前児は保護者同伴) ¥無料
- 折り紙 日11月6日(土)14時~15時
- カプラ®ブロック 日11月7日(日)13時~14時
- 読み聞かせ 日11月21日(日)14時~15時
- けん玉 日11月27日(土)10時半~11時50分

子育て応援ひろば

中央区西堀通6、Co-C.G.ビル4階 ☎025-226-7730

- 絵本読み聞かせ 日11月11日・25日(木)11時~同30分 対小学3年生以下と保護者 ¥無料

マンガ・アニメ情報館

中央区八千代2 ☎025-240-4311

- 企画展示「み〜んなにとどけ!プリティーシリーズ10周年メモリアル展」 日11月7日(日)まで11時~19時 ※土・日曜、祝日10時から ¥一般1,500円、中学・高校生900円、小学生600円 ※常設展示も観覧可。土・日曜、祝日は小・中学生無料

しろね大凧と歴史の館

南区上下諏訪木 ☎025-372-0314

- ¥一般400円、小・中学・高校生200円 ※11月14日(日)は無料。土・日曜、祝日は小・中学生無料
- 秋祭り ウォークラリー、凧作り、白根今昔写真展、ほか 日11月3日(祝)~21日(日)9時~17時 ※10日(水)休館
- 映画「白根紙鳶見聞録 凧ノ国」上映会 日11月3日(祝)10時半、14時、13日(土)18時 ※各1時間半
- ナイトミュージアム 日11月3日~20日の金・土曜、祝日17時半~20時

そのほかの催し

- 和のヒカリ 和傘と光が織りなす幻想的な空間を鑑賞する 日10月30日(土)まで9時~17時 ※金・土曜17時半~20時にライトアップを実施 場旧笹川家住宅(南区味方) ¥高校生以上500円、小・中学生300円 問南区役所地域総務課(☎025-372-6604)
- 食の陣 GOLD CRAFT & WINE クラフトビールやワイン、新潟の秋のグルメなどを味わえる 日10月28日(木)~31日(日)11時~21時 ※31日は19時まで 場万代シテイ(中央区万代1) ¥入場無料 問食の陣実行委員会事務局(月~金曜10時~17時 ☎025-286-9112)、観光政策課(☎025-226-2608)
- にいがた環境フェスティバル エコバッグや木の小物作り、VR気候変動体感、次世代自動車展示、ほか 日10月31日(日)10時~16時 場万代島多目的広場(中央区万代島) ¥入場無料 問環境政策課(☎025-226-1363)

中央区古町エリア・万代島エリア 次世代型電動車椅子体験乗車を実施

すべての人が安心して移動でき、まちなかの回遊性向上につながる新たな移動手段を検証するため、次世代型電動車椅子「WHILL」=写真=の体験乗車社会実験を行います。



●期間 あす18日～11月14日(日)10時～17時 ※古町エリアは水曜除く。1回3時間まで

●対象 16歳以上で体重115kg(荷物含む)未満の人

●料金 無料

●申し込み 直接各申込場所へ

	古町エリア	万代島エリア
乗車範囲	中央区古町通1～9周辺	中央区万代島周辺
申込場所	新潟・古町まちみなと情報館(中央区古町通7)	ウォーク&ジョグポート万代島(中央区万代島)
問い合わせ	都市交通政策課(☎025-226-2723)	港湾空港課(☎025-226-2739)

スマートフォンは
こちらから

就職氷河期世代向け 合同面接会

日11月5日(金)13時～16時 場朱鷺メッセ(中央区万代島) 対就労希望の人 定先着200人 無料 申10月20日(水)からにいがた就職氷河期世代ポータルサイトHPで申し込み 問雇用政策課(☎025-226-1642)



西蒲区竹野町 収穫農園 越王おけさ柿

日11月6日(土)9時、10時15分 ※各1時間 定各回10組(1組3人まで) 1kg300円 申10月25日月曜(必着)までに、はがきに基本事項を記載し、〒953-8666(住所不要)、西蒲区役所産業観光課(☎0256-72-8407)へ ※10月28日までに抽選結果を発送

砂丘館の催し(中央区西大畑町)



申10月20日(水)9時から電話で同館(☎025-222-2676)

「津軽三味線小林組」ライブ

日11月7日(日)14時～15時半 定先着20人 2,000円

庭園実技講習「雪つりと雪囲い」

日11月20日(土)10時～16時 定先着10人 1,500円

六斎市と歴史を巡るツアー

期日・見学先11月13日(土)…小須戸三・八の市▷11月23日(祝)…亀田三・九の市 時8時～12時 集解新潟駅南口 定各先着10人 無料 申10月20日(水)からNPO法人新潟みなとクラブHPで申し込み 問港湾空港課(☎025-226-2739)



中央卸売市場(江南区茗荷谷) 水産物模擬せり体験

日11月13日・27日(土)10時、11時半 ※各1時間 対小学生以上(中学生以下は保護者同伴) 定各回30人 500円(土産付き)



申10月28日(木)までにメール(ichiba@city.niigata.lg.jp)で基本事項(希望の回は第3希望まで)、参加者全員(4人まで)の年齢を同施設(☎025-257-6767)へ ※11月4日に抽選結果を連絡

西蒲区 新そばまつり

日11月14日・21日・28日(日)9時半～14時半 場巻農村環境改善センター(西蒲区福井) 対新潟県在住・在勤の人 定各日先着175人 1枚600円 申10月22日(金)9時から電話で巻観光協会(☎0256-72-8736) 問西蒲区役所産業観光課(☎0256-72-8417)

障がい者雇用推進フォーラム

障がいのある人と働くための基礎知識、発達障がいについて学ぶ 日11月16日(火)13時半～16時 場朱鷺メッセ(中央区万代島) 定先着150人 無料 申10月20日(水)から電話で障がい福祉課(☎025-226-1249)

ゆいぽーと 11月の催し

対小学3年～中学生と保護者 申開催日の14日前までに電話で同施設(中央区二葉町2 ☎025-201-7530)

アート体験キャンプ 日20日(土)

10時～翌12時 ※1泊2日 定20人 2,500円

魚のさばき方と調理 日28日(日)

9時半～12時 定16人 500円

市民プロジェクト2021 「あしたの星」

歌、ダンス、ファッションショーなどのステージをYouTubeで配信 日11月27日(土)19時～22時 無料 ※詳しくは市HPに掲載 問同イベント事務局(☎090-1373-9076)

福島潟シンポジウム 「自然観の転換と川との共生」

日12月5日(日)13時半～16時 場水の駅「ビュー福島潟」(北区前新田) 定先着60人 無料 申11月3日(祝)9時から電話で同施設(☎025-387-1491)

手話狂言

日12月11日(土)13時半～15時半 場りゅーとびあ(中央区一番堀通町) 定先着360人 2,000円

市政参画コーナー

附属機関などの会議

次の会議の開催を予定しています。日程など詳しくは市HPに掲載しています。

市HPから [会議の開催予定](#) [検索](#)



スマートフォンは
こちらから

新潟市美術館及び新津美術館協議会 日10月29日(金)

問新潟市美術館(☎025-223-1622)

その他の会議

次の会議の開催を予定しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。

①農業委員会定例総会 日10月29日(金)

問中央農業委員会事務局(☎025-382-4964)

②教育委員会定例会 日10月29日(金)

問教育総務課(☎025-226-3149)



1



2

スマートフォンは
こちらから

動く市政教室

日11月17日(水) 定各18人 申11月1日月曜(必着)までに往復はがき(〒951-8550、広聴相談課)またはメール(kocho@city.niigata.lg.jp)で基本事項、希望集合場所(市役所分館または新潟駅南口)、参加者全員(2人まで)の住所・年齢・電話番号を同課(☎025-226-2094)へ ※応募は1組1通。市HPからも申し込み可。見学後レポートを提出。マスクの着用と筆記用具が必要

①亀田郷を水から守る 時9時～11時

コース親松排水機場 無料 ※内履きが必要

②治水と建築 時12時半～16時10分

コース江南区郷土資料館、新潟市美術館 200円



1



2

スマートフォンは
こちらから

ご意見・ご提案(パブリックコメント)

パブリックコメントの手続きは、政策形成の透明性と公平性、市民の市政への参加機会の確保を目的に行われます。次の内容についてご意見・ご提案を募集しています。今後の募集予定は市HPに掲載しています。

市HPから [パブリックコメント](#) [検索](#)



スマートフォンは
こちらから

子ども条例(素案) 日11月9日(火)まで

問議会事務局調査法制課(☎025-226-3382)

予防接種事務に係る特定個人情報保護評価書(案)

日あす18日～11月16日(火) 問保健管理課(☎025-212-8173)

申10月29日(金)11時から電話で同施設チケット専用ダイヤル(☎025-224-5521) 問文化政策課(☎025-226-2623)

事業者向け

社内の課題解決に向けた ITツールの導入に補助

対業務上の課題を解決するためにソフトウェアなどを導入する中小企業 対象経費ソフトウェア、クラウドサービス費などのITツール 補助率2分の1または3分の1 上限額100万円または400万円 ※予算がなくなり次第終了。申請方法など詳しくは市HPに掲載 問企業誘致課(☎025-226-1689)

移動販売やキッチンカー事業へ 補助

対象事業市内商店街へのキッチンカーの出店、移動販売車を活用した市内商店街の商品の販売、ほか 補助率・上限3分の1・100万円(買



い物支援事業は3分の2・200万円) ※申請方法など詳しくは市HPに掲載 問商業振興課(☎025-226-1633)

宿泊・旅行事業者 に緊急支援金を交付

申12月17日(金)までに所定の申請書を観光推進課(☎025-226-2612)へ ※要件や申請書など詳しくは市HPに掲載

■宿泊事業者 対市内で宿泊施設を営む事業者 支援額10～200万円

■旅行事業者 対市内で旅行業を営む事業者 支援額25～100万円

働きやすい職場づくり 推進企業を募集

中小企業の働き方改革を推進するため、働きやすい職場づくりに積極的に取り組む中小企業を募集し、特に先駆的・特徴的に取り組んでいる企業を表彰します。

対令和3年4月1日現在新潟市に本社または本店が1年以上ある中小企業 申11月26日(金)までに所定の応募用紙を雇用政策課(☎025-226-1642)へ ※応募用紙は市HPに掲載